

本大会は無観客試合となりました。

令和4年度 鹿児島県学童選手権水泳競技大会 兼 未来アスリート発掘事業大会 二次要項(監督者会議)資料

※ 本競技大会は監督会議を行いません。資料を熟読し選手関係者への周知徹底をお願いします。

- 1 開催日時 令和4年7月24日(日)
 - ★ 7時30分 開門
 - ★ 8時30分 開会式(選手・引率者はスタンドのまま)
 - ★ 8時45分 競技開始

- 2 開催場所 鹿児島市 鴨池公園水泳プール メインプール：50m×10レーン
サブプール：25m×8レーン

- 3 参加者数 398名(男子212名、女子186名) 参加チーム数 40団体

- 4 競技について
 - (1) 本競技会は本年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
 - (2) 競技は予選10レーン、決勝10レーンでタイムテーブル通りに行う。
 - ① 決勝には予選の結果上位10位が出場できる。ただし、棄権者が出た場合は次点上位より順次出場権を与える。
 - ② 決勝進出について、同記録で予定人数を超えた場合は、50m以下の種目についてはスイムオフを行う。実施時間は追って連絡する。それ以外の種目と補欠選手の優先決定については、抽選とする。
 - ③ 予選競技において10名以下の場合は予選を行わず、決勝の時間にタイムレース決勝とする。
 - ④ 200m以上の種目においてはタイムレース決勝とする。(リレー種目も含む)
 - ⑤ 競技予定時刻より10分を越えて変動が生じた際は、通告にて連絡する。
 - (3) スタートについて
 - ① スタートは1回のルールを採用し、スタートの合図は「Take your mark(s)」で行う。
 - ② リレーおよび背泳ぎ以外は全てオーバーザトップ方式で行う。次の組のスタート完了まで水中で待機すること。
 - ③ スターティングブロックの調整は前泳者がスタート(入水)してから行うこと。
 - ④ バックストロークレッジ(背泳ぎ用スタート補助装置)の水中への投入は競技役員が行うが、調整は各自で行うこと。
 - (4) レース用水着は日本水泳連盟の2019年4月1日実施の規定(FINAのマーク付き)にて行う。FINAのマークの付いていない水着での出場は認めない。
 - (5) 選手の招集について
 - ① 競技の進行状況に注意し、招集時間(競技10分前まで)に遅れないこと。必ず不織布マスクを着用し、首からADカードをかけ、またユニフォーム等を入れる袋(ビニール袋など)を必ず持参すること。ADカード用ホルダーは各チームで準備すること。
 - ② 決勝進出者に棄権が出た場合は、補欠の選手は繰り上げ出場となりため、補欠選手2名も必ず決勝の招集を受けること。
 - ④ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からラウンジや招集所が密にならないように選手間の距離を1m～2m空けること。

- ・ 第1招集…ラウンジにおいて選手間の距離を置いて指定場所に待機する。
 - ・ 第2招集…招集室にて水着の最終チェック（FINA マークの確認）を行う。
- ⑤ リレーオーダーの提出については、以下の通りとする。

種目	提出期限
男女4×50m メドレーリレー	8時15分まで
男女4×50m リレー	12時00分まで

※ 提出場所は、1階リゾリューションデスク（RD）とする。

- (6) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (7) リレー引継ぎの判定はPT8000による判定します。「-0.03秒」までを許容範囲とする。
- (8) 棄権について
- ① 予選競技では競技開始30分前（8時15分）までに棄権届出用紙を1階RDに提出すること。
 - ② 決勝競技では当該競技開始の1時間前までに棄権届出用紙を1階RDに提出すること。棄権申告後、大会総務により棄権の受理および繰り上げ選手の決定を行う。
- (9) 選手紹介について
- ① 予選競技：入場後、レース中に選手名→所属名の順で紹介。（リレー競技は所属名のみ）
ただし、50m種目の予選競技の紹介は行わない。
 - ② 決勝競技：入場ゲートで紹介後、入場。
- (10) レース終了後の退水は予選決勝とも自分のレーンからすること。
- (11) 表彰は男女同競技終了後に行う。3位までに入賞した選手またはチームは指定された場所に待機し、マスクを必ず着用すること。
- (12) 決勝スタートリストの掲示は、サブプール入口付近に掲示する。

5 開・閉会式について

各チーム観客席に座ったまま、短時間で行う。閉会式では、最優秀選手並びに男女優秀選手の表彰を行う。

6 表彰について

- (1) 表彰は男女同競技終了後に行う。3位までに入賞した選手またはチームは指定された場所に待機し、マスクを必ず着用すること。
- (2) 決勝1～3位までの入賞者は賞状とメダルを、4位～6位までの入賞者は賞状を授与する。本部記録室内の棚にチーム毎に入れておくので必ず持ち帰ること。

7 諸連絡

(1) 練習について

① メインおよびサブプールの使用時間

開 門	公式スタート練習	W-UP 終了	サブプール利用時間
7時30分	8時00分～8時15分	8時20分	8時30分～

- * 入水前には必ずシャワーを浴びること。
- * レーンロープには乗らないこと。
- * サブプールでの練習は事故防止のため必ず、指導者がついて行うこと。
- * サブプール（25m）は、密集・密接を防ぐために人数制限をかける場合がある。必ず係員の指示に従うこと。
- * サブプールでの飛び込み練習は禁止とする。

② ウォーミングアップ時におけるメインプールのレーン割り振り

レーン	7時30分～7時55分	8時00分～8時15分
0	ダッシュレーン	ダウンレーン

1～8	アップレーン	公式スタート練習レーン
9	ダッシュレーン	ダウンレーン

- * プールに入水する際は、スタート台の左側より足から静かに入水すること。
- * 使用状況によってはレーンの増減や変更がありますので係員の指示に従うこと。
- * 公式スタート練習はスタート側からの一方通行とします。
- * ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止とする。
- * キックボード、プルバイ、フィン、シュノーケル 以外の道具を使用しての練習は禁止とする。

(2) プログラムについて

- ① 参加チームに1冊ずつプログラムを無償配布する。
- ② プログラムの記載事項の誤りは、プログラム訂正用紙に記入の上、1階 RD に提出すること。
- ③ プログラムは1部500円で1階 RD にて販売します。

(3) 会場利用について

① 館内およびプールサイドへの入場等

- * 館内への入館は1階エントランスホール正面入口自動ドアのみの通行とする。通行の際、**サーモカメラまたは非接触型体温計による体温チェックと手指消毒**を行う。(国道側プール入口は感染防止対策のため閉鎖する。)
- * 選手のアリーナおよび招集所への動線は、新型コロナウイルス感染防止対策のために一方通行となっている。別紙『**会場内選手動線**』を事前に必ず確認しておくこと。
- * プールサイドでは選手は裸足での移動とする。監督およびコーチはスリッパまたは屋内用シューズを履いても構わないが、必ず区別すること。
- * 選手のエレベーター使用は禁止とする。

② 選手の更衣室および控え場所ならびに観客席

- * 選手の更衣については、『密閉・密集・密接』を避けた上で利用すること。状況に応じて利用人数を制限することもある。
- * 3密を防ぐために、控え場所にて(一人用)テントを利用することを推奨する。テントは各チームで準備すること。

更衣室に荷物を置いたままにし、場所の占有をしている状態が見られます。他の選手の行為の妨げになりますので置いたままにしないでください。競技役員が巡回指導します。置いてあった場合、撤去しますのでご注意ください。またロッカーに荷物を1日中入れていて、他の選手が利用できない状況も見られます。そのような状況を防止するために今大会はロッカーの使用を禁止します。

- * 飛び込み側スタンド最上部には車椅子専用のスペースが設けてあり、一般の方の利用はできない。シートを敷いたり、椅子を置いたりしての観戦は禁止する。
- * 選手控え場所は主に外部デッキ(2階)とする。スペースが限られているため、お互い譲り合って使用すること。また、許可された場所以外でシート等を敷かないこと。なお、前日の控え場所確保はできない。
- ~~* 保護者用観客席(飛び込みプール側スタンド座席)はフリースペースとしているため、譲り合って使用すること。保護者の選手用観客席エリアおよび控え所への立ち入りは原則として禁止する(トイレ利用時を除く)~~
- * 大会期間中、降灰および雨天も考えられます。メインプール2階外部デッキにプライベートテントを設置する際は強風等でテントが飛ばないように工夫して下さい。
- * 選手控え場所となっている外部デッキから物やゴミ等を投げ捨てることは絶対にしないこと。特に国道側外部デッキの下はバス停になっていますので注意すること。

(4) ~~保護者観覧について~~

~~各チーム参加選手1名について1枚の「入館者許可証」を配布する。条件、手順、注意事項等の~~

詳細については、別紙『保護者観覧について』を確認すること。

(5) 引率者について

各チーム参加選手5名につき1名以内の引率者（監督、指導者を含む）の入館を認める。引率者として入館する場合は、「様式1 入館者一覧表（選手・引率者用）」に必ず記載すること。

例) 参加人数3名 → 引率者1名 、 参加人数7名 → 引率者1名

参加人数11名 → 引率者2名 、 参加人数15名 → 引率者3名

(6) 撮影について

① 会場内でのビデオ・カメラ等の撮影機器を持ち込んで撮影する場合は、チームユニフォームを着用して撮影すること。撮影許可証の代わりとする。

② スタート側からのスタート時の撮影と競技会中のフラッシュ撮影は禁止とする。

参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の Web サイトやその他の公的な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けること。また、会場内の BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意すること。

(7) AD カードについて

① 必ず首に下げ、常時見えるようにすること。AD カードがないと入館できない。

② AD カード、AD カードホルダーは各チームで準備すること。

(8) 動画配信について

① 今大会は、MBC 南日本放送によるインターネット動画配信を行う。

② MBC のホームページ (<http://www.mbc.co.jp/>) および MBC アプリで観ることができる。

(9) その他

① 今大会は新型コロナウイルスの影響で参加辞退した場合の救済措置は設定しない。

② 競技中の応援については、新型コロナウイルス感染防止対策のために拍手やスティックバルーンだけの応援に限限定する。

③ ゴミの処理について

* 大会中各チームから出るゴミは責任を持って全て持ち帰ること。

* 業者依頼の弁当については、持ち帰るか、業者と連絡をとり確実に回収してもらうこと。

* 「来た時よりも美しく！」ゴミを残さない大会を心がけているため、帰る際は、控え所および観客席を今一度確認すること。

④ 盗難・盗撮防止について

* 貴重品の管理は各チームで行うこと。プール施設管理者および大会本部は一切、責任を負いかねる。

* 盗撮防止のために更衣室内でのスマートフォンやカメラの持ち込み及び使用を禁止する。発見し次第、いかなる理由があれ、没収及び警察への通報等、それ相応の対応をする。

⑤ 施設・器具用具の使い方について

* 大会中は施設（プール・控え所・観客席・トイレ・更衣室等）の利用はルールとマナー、常識を持って使用すること。また、もし破損した場合は、当該引率者が本部まで連絡すること。特に更衣室等の電源を充電等で使用しないこと。

⑥ 忘れ物の処理について

* 大会本部およびプール施設管理者では忘れ物の管理・保管は行わない。帰る際は再度周囲を確認の上、忘れ物がないようにすること。（大会後1週間を目途に処分します）

* 忘れ物があった場合、プログラム掲載の「大会忘れ物調査のお願い」（FAX 送信票）に必要事項を記入の上、（一社）鹿児島県水泳連盟事務局まで FAX にて問い合わせること。

《重要》

(1) 感染拡大状況や社会情勢によっては、競技会を中止することがあります。中止の連絡は当連盟ホームページに掲載しますので確認して下さい。また参加料の返金についても掲載します。

- (2) 大会終了後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症を発症した」場合には、競技会担当者に対して濃厚接触者の有無について報告をすること。



競技結果速報
サービス

☞ 忘れ物等に関する問い合わせ先
(一社)鹿児島県水泳連盟 事務局
TEL (099) 206-7234
FAX (099) 821-0069